



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月28日

上場会社名 株式会社ユアテック

上場取引所 東

コード番号 1934 URL <http://www.yurtec.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 社長執行役員 (氏名) 佐竹 勤

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋 進一 TEL 022-296-2111

四半期報告書提出予定日 2020年2月7日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	137,815	△ 0.7	1,747	△ 53.7	2,235	△ 50.5	1,000	△ 65.4
2019年3月期第3四半期	138,764	△ 4.8	3,775	△ 38.0	4,512	△ 33.5	2,892	△ 36.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,021百万円(△64.7%) 2019年3月期第3四半期 2,892百万円(△40.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	14.00	ー
2019年3月期第3四半期	40.44	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	189,586	115,227	60.8
2019年3月期	195,444	115,608	59.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 115,190百万円 2019年3月期 115,572百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	ー	10.00	ー	10.00	20.00
2020年3月期	ー	10.00	ー		
2020年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	210,000	2.9	7,000	△ 25.5	7,400	△ 27.3	4,900	△ 26.1	68.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名 —)、除外 — 社 (社名 —)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	72,224,462 株	2019年3月期	72,224,462 株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	711,439 株	2019年3月期	711,355 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	71,513,052 株	2019年3月期3Q	71,513,710 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

(参考) 個別業績予想

2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	200,000	3.3	6,000	△ 21.3	6,500	△ 23.5	4,400	△ 22.1	61 . 53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. (参考) 個別業績の概要	8
(1) 2020年3月期第3四半期の個別業績	8
①個別経営成績(累計)	8
②個別財政状態	8
(2) 個別業績の工事別・得意先別内訳	9
①工事別受注工事高	9
②工事別完成工事高	9
③工事別手持工事高	9
④得意先別受注工事高	10
⑤得意先別完成工事高	10
⑥通期受注工事高及び完成工事高の予想	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国経済は、海外経済の減速等を背景に輸出を中心に弱さが続いているものの、雇用・所得環境が改善するなかで個人消費が持ち直しているなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

建設業界においては、公共投資は堅調に推移し、民間設備投資は企業収益が高水準を維持するなかで緩やかな増加基調で推移したものの、受注競争の激化や労務費・資材費の上昇傾向が続く状況となりました。

このような状況のもと、当社は、中期経営方針に基づく主要施策（力点）である関東圏の収益拡大、リニューアル工事の拡大、海外事業の強化などの成長戦略に着実に取り組んでおります。

また、電力工事においては、今後の東北電力発注工事量の減少を見据え、効率的かつ低コストな施工体制を構築するとともに、厳しさを増す経営環境の変化に対応し、当社の持続的な成長をはかるため、一般市場における工事の受注拡大に向けた体制強化および組織整備を実施いたしました。

こうした収益力拡大に向けた取り組みに加え、働き方改革の一環としてIT環境の整備や業務の見直し等による生産性の向上をはかるなど、業務負荷の低減と効率的な業務運営を両立させる基盤づくりに積極的に取り組んでいるところであります。

当第3四半期の連結売上高は、海外工事やリニューアル工事が増加したものの、電力工事が減少したことなどにより、137,815百万円（前年同期比 0.7%減）となりました。

また、利益面については、売上高の減少に加え、情報システム関連費用が増加したことなどにより、連結営業利益 1,747百万円（前年同期比 53.7%減）、連結経常利益 2,235百万円（前年同期比 50.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益 1,000百万円（前年同期比 65.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における資産合計は 189,586百万円となり、前連結会計年度末に比べ 5,857百万円減少いたしました。これは、完成工事未収入金等の売掛債権の減少などによるものであります。

負債合計は 74,359百万円となり、前連結会計年度末に比べ 5,476百万円減少いたしました。これは、工事未払金等の支払債務の減少などによるものであります。

純資産合計は 115,227百万円となり、前連結会計年度末に比べ 381百万円減少いたしました。これは、利益剰余金の減少などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、2019年10月30日に公表した数値から変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	32,899	32,876
受取手形・完成工事未収入金等	60,752	46,674
電子記録債権	6,305	8,514
有価証券	4,999	4,999
未成工事支出金	3,479	8,467
その他	17,457	19,053
貸倒引当金	△150	△93
流動資産合計	125,744	120,492
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	20,007	20,238
土地	17,474	17,920
その他（純額）	10,698	9,543
有形固定資産合計	48,181	47,702
無形固定資産	1,524	1,417
投資その他の資産		
その他	20,201	20,258
貸倒引当金	△207	△284
投資その他の資産合計	19,994	19,974
固定資産合計	69,700	69,094
資産合計	195,444	189,586

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	30,696	23,285
電子記録債務	10,490	11,848
短期借入金	3,126	3,101
工事損失引当金	424	150
役員賞与引当金	90	—
災害損失引当金	—	72
その他	11,306	12,696
流動負債合計	56,133	51,152
固定負債		
長期借入金	6,460	5,687
役員退職慰労引当金	142	108
退職給付に係る負債	15,230	15,602
その他	1,869	1,808
固定負債合計	23,702	23,206
負債合計	79,835	74,359
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,803	7,803
資本剰余金	7,819	7,849
利益剰余金	101,642	101,311
自己株式	△376	△376
株主資本合計	116,889	116,588
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165	200
土地再評価差額金	△2,031	△2,129
為替換算調整勘定	12	11
退職給付に係る調整累計額	537	519
その他の包括利益累計額合計	△1,316	△1,397
非支配株主持分	35	36
純資産合計	115,608	115,227
負債純資産合計	195,444	189,586

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	138,764	137,815
売上原価	121,500	122,238
売上総利益	17,263	15,576
販売費及び一般管理費	13,488	13,828
営業利益	3,775	1,747
営業外収益		
受取利息	198	191
受取賃貸料	191	208
為替差益	199	—
その他	186	191
営業外収益合計	775	591
営業外費用		
為替差損	—	45
遊休資産諸費用	28	36
その他	9	20
営業外費用合計	38	102
経常利益	4,512	2,235
特別利益		
固定資産売却益	2	32
投資有価証券売却益	38	7
特別利益合計	41	40
特別損失		
減損損失	26	229
災害損失	—	86
災害損失引当金繰入額	—	72
その他	100	81
特別損失合計	126	469
税金等調整前四半期純利益	4,426	1,806
法人税、住民税及び事業税	1,553	813
法人税等調整額	△24	△12
法人税等合計	1,529	801
四半期純利益	2,897	1,004
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,892	1,000

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,897	1,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△110	34
為替換算調整勘定	0	△0
退職給付に係る調整額	105	△17
その他の包括利益合計	△4	17
四半期包括利益	2,892	1,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,887	1,018
非支配株主に係る四半期包括利益	5	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算方法)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. (参考) 個別業績の概要

(1) 2020年3月期第3四半期の個別業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

① 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	128,572	△ 2.2	752	△ 72.4	1,744	△ 51.2	732	△ 69.2
2019年3月期第3四半期	131,486	△ 5.6	2,724	△ 44.7	3,572	△ 37.5	2,375	△ 39.5

	1株当たり 四半期純利益
	円 銭
2020年3月期第3四半期	10.24
2019年3月期第3四半期	33.21

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	165,494	100,438	60.7
2019年3月期	170,191	101,101	59.4

(2) 個別業績の工事別・得意先別内訳

① 工事別受注工事高

期別 工事別	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	50,429	34.9	51,423	34.4	994	2.0
配電線工事	40,687	28.1	34,817	23.3	△ 5,870	△ 14.4
送電・発電・土木建築・ 情報通信工事	37,977	26.3	43,563	29.1	5,586	14.7
空調管工事	15,429	10.7	19,705	13.2	4,276	27.7
合計	144,523	100	149,510	100	4,986	3.5

② 工事別完成工事高

期別 工事別	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	46,107	35.1	46,575	36.2	467	1.0
配電線工事	39,441	30.0	35,132	27.3	△ 4,308	△ 10.9
送電・発電・土木建築・ 情報通信工事	32,787	24.9	31,508	24.5	△ 1,278	△ 3.9
空調管工事	13,149	10.0	15,355	12.0	2,205	16.8
合計	131,486	100	128,572	100	△ 2,913	△ 2.2

③ 工事別手持工事高

期別 工事別	前第3四半期会計期間末		当第3四半期会計期間末		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	51,251	46.3	49,517	41.9	△ 1,734	△ 3.4
配電線工事	17,376	15.7	14,877	12.6	△ 2,498	△ 14.4
送電・発電・土木建築・ 情報通信工事	29,111	26.3	36,926	31.2	7,814	26.8
空調管工事	12,911	11.7	16,919	14.3	4,007	31.0
合計	110,650	100	118,240	100	7,589	6.9

④ 得意先別受注工事高

期 別 得意先別	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増 減	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
東 北 電 力 ㈱	66,569	46.1	60,216	40.3	△ 6,353	△ 9.5
一 般 得 意 先	77,953	53.9	89,293	59.7	11,340	14.5
合 計	144,523	100	149,510	100	4,986	3.5

⑤ 得意先別完成工事高

期 別 得意先別	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増 減	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
東 北 電 力 ㈱	59,921	45.6	55,095	42.9	△ 4,826	△ 8.1
一 般 得 意 先	71,564	54.4	73,476	57.1	1,912	2.7
合 計	131,486	100	128,572	100	△ 2,913	△ 2.2

⑥ 通期受注工事高及び完成工事高の予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

区 別 工事別	受注工事高		完成工事高	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)
屋 内 配 線 工 事	75,000	37.1	71,000	35.5
配 電 線 工 事	54,000	26.7	54,500	27.2
送電・発電電・土木建築・ 情報通信工事	50,000	24.8	51,500	25.8
空 調 管 工 事	23,000	11.4	23,000	11.5
合 計	202,000	100	200,000	100

(注) ④、⑤の一般得意先は従来、得意先別に表示していた「官公庁」、「一般民間」を表示しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。